

時間	授業の流れ	留意点等
1 校 時    5 分	<div data-bbox="325 333 818 383" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>新聞記者の仕事を体験しよう！</p> </div> <p>1. 新聞記事を書こう</p> <div data-bbox="341 483 1114 1133" style="border: 1px dashed black; border-radius: 20px; padding: 10px; background-color: #ffffcc;"> <p>「今日は、みんなに新聞記者になって記者の仕事を体験してもらおうと思います。本物の記者さんからプロの技を教わりましょう」</p> <p>→記者の自己紹介と仕事の説明</p> <p>「はじめる前に、記者がもっているものの中でも大切なものをみんなに渡したいと思います。それは为什么呢？」→子ども答える。</p> <p>「実はメモ帳なんです。新聞記者は取材し、インタビューした内容を忘れないようにメモをしなければなりません。今日は、みなさんに本物の記者メモ帳を渡します。」</p> <p>→メモ帳を渡す。</p> </div>	<div data-bbox="1155 678 1410 792" style="background-color: #ffcc99; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>メモ帳 筆記用具</p> </div>
15 分	<p>2. 新聞ができるまでを知ろう！</p> <p>ビデオ教材を利用して、新聞ができるまでの過程を知る。</p> <div data-bbox="309 1301 1129 1865" style="border: 1px dashed black; border-radius: 20px; padding: 10px; background-color: #ffffcc;"> <p>「子ども新聞記者のみなさん、ひとつめのお仕事です。これから、『新聞ができるまで』のビデオを流します。そこから、大切だなと思ったことをメモ帳にメモしてください。最後にクイズで確認していきます。」</p> <p>・クイズ1 この新聞をつくるために何人の新聞記者が働いているのでしょうか？」</p> <p>答え 2400人→記者の解説</p> <p>・クイズ2 その2400人の記者は世界何ヶ所くらいで働いていましたか？」</p> <p>答え 380ヶ所→記者の解説</p> </div> <p>3. 新聞記者は記事をどうやって書いているのだろう？</p>	<div data-bbox="1149 1413 1433 1518" style="background-color: #ffcc99; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>『新聞ができるまで』</p> </div>

25  
分

「今日は、ある事件の映像をもってきました。こどもも新聞記者のみなさんには 2 時間目にある事件についての記事を書いてもらいたいと思います。しかし、いきなり新聞記事を書くのは難しいので、新聞記者がどのように記事を書いているのかをみてみたいと思います。」

→事件ビデオ『ダイヤモンド』をみる。

「実はこのビデオだけでは情報が足りません。実際に現場にいた人に追加取材をする必要があります。」

→記者が ACE にインタビューをする。

「では、記者が記事をどのように書いているかみてみましょう。」

#### 4. 新聞記事を解説する。

記事の書き方、コツを伝授する。

「これが新聞記者の書いた記事です。これをみながら、記事のコツをさいてみましょう。」

→記者が書いた記事を解説し、記事を書くコツを説明する。

#### 5. 取材をしよう！

「それでは、今からみんなが書く事件のビデオを流します。実は、その事件の現場に私もいたんです。だから、みんながビデオをみたあと、さっきの新聞記者さんのように私に質問してください。」

→事件ビデオ『ねずみ』を流す。

#### 6. 記事にするために足りないところ、聞き逃したところを、目撃者(授業者)にインタビューしよう！

「では、今のビデオをみて、なにか質問ある人いますか？」

→子ども発表。

#### 7. 注意事項を確認する。

→子どもたちもメモをとるように声をかける。

『ダイヤモンド』

→記事を書くコツは、①大切なことから順番に書く。

② 短い文でかく。

③「思う」「らしい」は使わない。

(間違いがないか何度も見直し、他の人にみてもらう。)

『ねずみ』

	<p>書くことを優先するため、消しゴムで消さない、間にいれるときも記号をつかっている。</p> <p>「今回は記事をどんどん書いてもらいたいので、この文章いれたいなってものがあとででてきたら、後ろに書いて、矢印で途中にいれればいいです。」</p>	<p>→修正の仕方を黒板に書いておく。</p>
<p>2 校 時 30 分</p> <p>15 分</p>	<p><b>8. 新聞記事を書こう！</b> 原稿用紙を配布し、記事を書く。</p> <p>「いままでの情報をもとに、記事を書いていきます。『ダイヤモンド』の記事を参考にしながら書いてもいいです。では書いてみましょう。」</p> <p><b>9. 記事を見合おう！</b> 授業者が2つほど記事を選び、どう書いたかを比べてみる。 (実物投影機で映すとわかりやすい。)</p>	<p>原稿用紙</p>